

えひめのくらし

愛媛県No.155 平成23年3月号



家計に優しい「消費生活と地球温暖化防止」

愛媛県金融広報アドバイザー 石塚 斐子

私達の暮らしは、豊かで快適になりましたが、大量生産、大量消費、大量廃棄の社会システムにより招いた、地球環境問題や欠陥商品による身体被害、悪質商法による財産被害が生じています。

私達は、消費者として多くの商品やサービスを消費して生活しています。ものを購入する時に、何を選び、何を選ばないか、溢れる情報をどのように取捨選択し、考えるか。

今、自分で判断し行動に移すことができる「自立した消費者」になることが求められています。同時に、過去のライフスタイルを見直し、地球温暖化防止のためのエコライフが求められているのです。

1. 低炭素社会の実現のために ライフスタイルをエコライフに！

これまでの消費生活が、地球温暖化という環境問題を招きました。そして、この温暖化は、人類の生存さえも脅かす環境問題に直結しています。

そのために、消費者はライフスタイルを見直し、エコライフを目指すことが求められていることを認識しなければなりません。

消費者が日常生活の中でできる地球温暖化防止のためのエコライフについて考えてみましょう。

まず、省エネをする時、家族が話し合い、楽しくする工夫が必要です。

例えば、CO₂を削減したことによって浮かせたお金を家族の楽しみのために使う計画を立てるといえるのはいかがですか？

①家電製品を選ぶ時

家電製品などの省エネ機能は著しく向上しています。例えば、エアコンは、10年以上前のものと比べると約40%も省エネになっています。エコライフには、「買い替え」は効果的な手段の一つです。

省エネ性能が高い機器の目印が、緑色の「省エネラベル」です。省エネ達成基準の大きな機器の方がより省エネです。また、星の数で省エネ性能を発表した「統一省エネラベル」があります。



省エネ性能の高い電化製品は高価ですが、使ううちに電気料と相殺すると決して高価ではないことに気付くでしょう。購入時はよく検討しましょう。

②効率的な節水方法！（食器洗いの7か条）

- その1 食べ終わった食器は重ねない
- その2 洗う順番を守る
- その3 洗う前に紙で拭く
- その4 排水は捨てない
- その5 基本は溜め洗い
- その6 頑固な汚れは付け置き
- その7 洗剤は極力使わない

*「節水シャワーヘッド」もおすすです。

③CO₂排出の少ない交通の利用を！

近くなら徒歩や自転車。公共交通機関を利用するなどCO₂の排出の少ない方法を選びましょう。

運転する時は、エコドライブを心がけましょう。

④間接エネルギーを意識する

暮らしに使用する電気やガスなどの直接エネルギー以外にも、衣食住に関わるあらゆる製品を作るのにエネルギーを使っています。これを「間接エネルギー」といいます。間接エネルギーを削減するために、「ものを大切に使う」「地産地消」「レジ袋を断る（エコバックの持参）」などを心がけましょう。

2. 循環型社会の実現のために



① 情報通信機器

(携帯電話・パソコン) のリサイクル

携帯電話・PHSの契約台数は、2007年に1億台を超え、その後も増え続けています。

携帯電話やパソコンには、金、銀、コバルトなどの貴重な金属が使われていますので、温暖化防止のための回収・リサイクルに協力しましょう。

② ゴミを減らそう

近年、処分場の不足が将来の大きな問題になっています。リサイクルすることで、埋め立てゴミの量を減らすことはできますが、リサイクルにもエネルギーや費用がかかります。

このため、日々の生活の中で、ゴミを出さないことが大切です。

3. 自然共生社会の実現のために



① 自然を大切にしよう

人間が自然を壊すことで、自然の仕組みとバラ

ンス(生態系)が崩れてしまいます。自然の恵みを受けて暮らしている私たちは困ってしまうのです。

4. まとめ

グリーンコンシューマーになりましょう

「グリーンコンシューマー」とは、買い物をするときに、できるだけ環境に配慮した製品やお店を選ぶ消費者のことを言います。

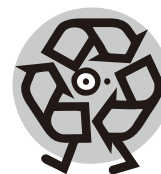
「グリーンコンシューマー10原則」に全て当てはまる買い物は難しいかもしれません。だからと言って何もしないのではなく、この10原則を意識して1つでも実行していくことが大切です。

その積み重ねがライフスタイルを変える大きな効果を生み、地球温暖化防止に貢献することとなります。こうして社会をも変えていく大きな原動力になります。

出来ることから始めましょう!!

グリーンコンシューマー 10 原則

- ① 必要なものを必要な量だけ買う
- ② 使い捨て商品ではなく、長く使えるものを買う
- ③ 包装はないものを最優先し、次に最小限のもの、容器は再利用できるものを選ぶ
- ④ 作る時、使う時、捨てる時、資源とエネルギー消費の少ないものを選ぶ
- ⑤ 化学物質による環境汚染と健康への影響が少ないものを選ぶ
- ⑥ 自然と生物多様性を損なわないものを選ぶ
- ⑦ 近くで生産・製造されたものを選ぶ
- ⑧ 作る人に公正な分配が保障されるものを選ぶ
- ⑨ リサイクルされたもの、リサイクルシステムのあるものを選ぶ
- ⑩ 環境問題に熱心に取り組み、環境情報を公開しているメーカーや店を選ぶ



第4回消費生活川柳優秀作決定

多数の御応募有難うございました。
合計29句の投句があり、選考の結果、次の2句を選句しました。受賞おめでとうございます。

松山市
ペンネーム
S・K
作

未公開
株上場せず
身後悔

松山市
ペンネーム
イクちゃん
作

ダマされた
亭主の次は
オレオレに

【消費生活川柳ご応募のお礼】

消費生活川柳は、毎回多数のご応募をくださりまして有難うございました。御投句くださりました皆様に厚くお礼申し上げます。

発行：愛媛県県民環境部管理局県民生活課

〒790-8570 松山市一番町四丁目4番地2
089-912-2300

愛媛県消費生活センター

〒791-8014 松山市山越町450番地
089-925-3700(相談専用)
089-946-5539 (FAX)